

各位

2026 年 8 月 6 日
株式会社プロディライト

プロディライト、全国 47 都道府県の市外局番が利用できる

IP 電話回線「IP-Line area+」を提供開始

クラウド PBX「INNOVERA」をフルクラウド環境でご利用いただける
エリアが大幅拡大！



**プロディライト、
全国47都道府県の市外局番が
利用できる IP 電話回線
「IP-Line area+」を提供開始**

 **IP-Line area+**



電話の DX を推進する株式会社プロディライト（大阪市中心区：代表取締役社長 小南 秀光、証券コード：5580、以下プロディライト）は、クラウド PBX「INNOVERA」とあわせてご契約いただくことで、全国 47 都道府県の市外局番から始まる電話番号が提供可能な IP 電話回線「IP-Line area+」を、2026 年 8 月 1 日にリリースいたしました。

これにより、これまでは VoIP ゲートウェイなどのオンプレミス機器の設置が必要だった地域でも機器を導入することなく、クラウド PBX「INNOVERA」を利用できるようになりました。

また、現在「INNOVERA」をご利用中の企業様においても、回線を「IP-Line area+」へ変更することで、設置機器の削減や不要化を実現できる場合があります。支店や営業所の新規開設時はもちろん、電話環境のさらなるクラウド化や運用負担の軽減をご検討の際は、ぜひご活用ください。※一部、ご提供エリア対象外の市町村がございます。詳細はお問い合わせください。

IP-Line area+の詳細はこちらから

URL : <https://innovera.jp/service/ip-line/>

■「IP-Line area+」の概要



2026 年 8 月 1 日に提供を開始した「IP-Line area+」は、全国 47 都道府県の市外局番を新規発番・継続できる IP 電話回線サービスです。

※一部、ご提供エリア対象外の市町村や電話番号がございます。詳細はお問い合わせください。

これまでオンプレミス機器の設置が必要だった地域でも「IP-Line area+」と「INNOVERA」をセットでご利用いただくことで、機器を導入することなく、既存の市外局番を継続利用したまま、ビジネスフォンのフルクラウド運用が可能になります。これにより、機器導入に伴う初期費用や保守・メンテナンスの負担を軽減できるほか、より柔軟かつスピーディーな電話環境の構築を実現します。

一方で、既存サービスである「IP-Line」には、多くの企業様の通話コスト削減に貢献できる「90 秒課金」など、「IP-Line area+」にはない特長もあります。このように両サービスは対応エリアや料金、サービス内容が異なり、お客様の利用環境や運用方針に応じて最適なプランをお選びいただけます。

HP には「IP-Line area+」、「IP-Line」それぞれが提供できる市外局番一覧のほか、特徴や料金についても掲載しておりますのでぜひご覧ください。

「IP-Line area+」や「IP-Line」の詳細はこちらから

URL : <https://innovera.jp/service/ip-line/>

どちらの回線が適しているかのご相談はもちろん、現在ご利用中の電話環境からの移行方法や費用に関するご質問についても承っております。お気軽にお問い合わせください。

相談・お問い合わせはこちらから

URL : <https://innovera.jp/contact/>

■提供開始の背景



プロディライトは自社開発したクラウド PBX「INNOVERA」に加え、回線と SIP 端末の提供を行うことで、電話環境のワンストップソリューション※を提供しています。これにより、お客様はクラウド PBX の円滑な導入に加え、迅速な対応やサポートの一元化といったメリットを享受いただけます。

※プロディライトのワンストップソリューションについては、こちらの note で詳しく説明しております。ぜひご覧ください。

URL : <https://note.prodelight.co.jp/n/nbaa6bcda59f0>

これまで当社が提供する IP 電話回線サービスは、全国主要都市の市外局番をフルクラウドで利用できる「IP-Line」と、0120・0800 番号などの着信課金をご利用できる「Free-ProLine」の 2 種類でした。このため、「INNOVERA」を完全なフルクラウド環境で利用できる市外局番は、東京都の「03」や大阪府の「06」をはじめとする一部地域に限られており、それ以外の地域では VoIP ゲートウェイなどの機器を社内に設置する必要がありました。

こうした課題を解決するため、このたび全国 47 都道府県の市外局番に対応できる「IP-Line area+」の提供を開始いたしました。

プロディライトは今回の「IP-Line area+」のリリースを通じて、地域による導入条件の差を縮小し、全国の企業に対して、より利便性が高く、利用しやすい電話環境の提供を進めてまいります。

<株式会社プロディライト及び「INNOVERA」について>



一般企業から店舗、コンタクトセンターまで規模や業種を問わず対応できる
ビジネスフォンの新スタンダード

Function INNOVERA 標準機能の一部をご紹介します。			Option オプション機能を利用してより便利な電話環境へ。		
全通話録音 全ての通話を自動で録音。データ管理が簡単で、かつ月間録音します。	スマホ内線化 ご利用の固定電話の番号をスマホで受電。来電が電話機になります。	拠点間内線 別の支店やテレワーク中の従業員へも内線通話ができるようになります。	アウトバウンド リストへ自動で発信するなどの家電業務に特化したシステムが充実。	テキスト化 来電番号や、録音内容をテキスト化しチャットやメールに転送します。	感情分析 通話音声から感情を解析。ユーザーの感情を記録で表示します。

プロディライトは、「電話の DX」を推進するクラウド PBX「INNOVERA」(<https://innovera.jp/>)を提供しています。INNOVERA は、スマートフォンや PC にて会社の電話番号の発着信を可能にした現代の働き方に適した電話環境を提供する“Japan Quality”の国産クラウド PBX で、ビジネスフォン用途はもちろん、少人数のコールセンターの立ち上げ等、様々な用途に対応することもできます。

URL : <https://prodelight.co.jp/>

【プロディライト IR note】

ステークホルダーの皆様に当社情報をお届けする公式 note を開設しました。
是非、ご覧ください。



URL : <https://note.prodelight.co.jp/>

【当社リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社プロディライト

経営企画室 清水・野木

アドレス : communication@prodelight.co.jp

電話番号 : 06-6233-4555

FAX 番号 : 06-6233-4588